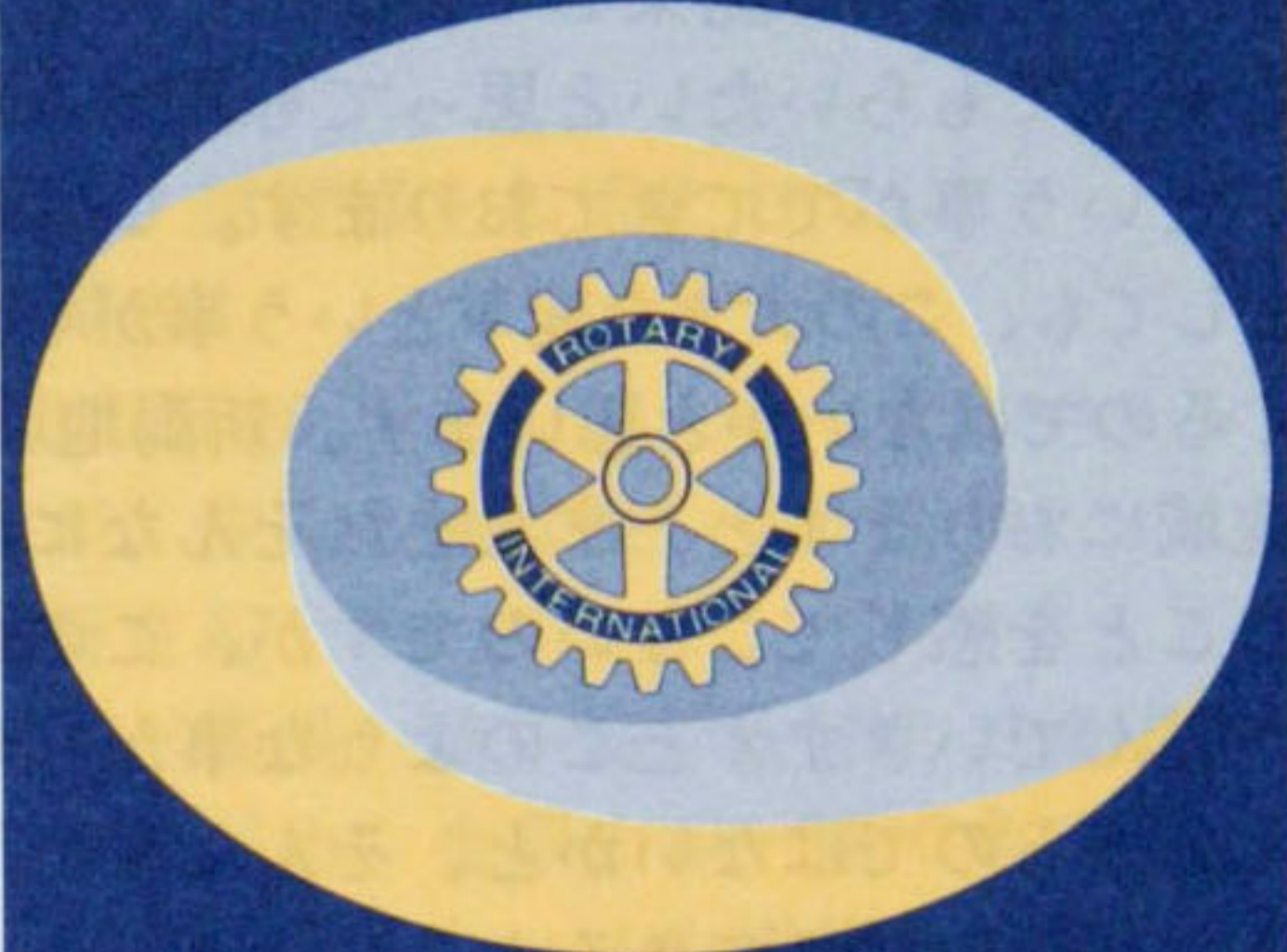


意識を喚起し



進んで行動を

## 私達の使命は…

…私達のクラブ

…地域社会

## そしてあまねく広く世界において

2000～2001年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区  
 ガバナー——吉田 昭 平  
 会 長——斎藤 弘 文  
 会長エレクト——五十嵐 昭 一  
 副 会 長——松谷 昊 吉  
 幹 事——丸山 行 彦  
 副 幹 事——清水 良 一  
 S A A——荻根 隆 雄  
 副 S A A——中村 和 彦

例 会 日——毎週水曜日 12:30～

例会場及び——三条市旭町2-5-10

事 務 局——三条信用金庫本店内

例 会 場——TEL 35-3311

TEL 35-3477

事 務 局——FAX 32-7095

本日出席会員数	72名中 46名
先々週出席率	85.92%

### ヴィジター

三条南より  
 坂井範夫さん、田中孝幸さん  
 三条ローターアクトより  
 太田聡美さん

### ゲ ス ト

三条東別院輪番 富樫珠徳師

### 先週のメイクアップ

3/15 加茂へ  
 渡辺喜彦さん  
 3/18 会長エレクトセミナーへ  
 (新潟)  
 五十嵐昭一さん



## 会長挨拶

斎藤弘文会長

今日卓話をお願いいたします富樫さん、ほんとうにありがとうございます。よろしく願いいたします。そしてゲストの皆さんようこそおいで下さいました。ごゆっくりおすごし下さい。

今日新潟の气象台が梅が開花したという開花宣言をしたそうです。例年より三日遅れているということで、若干おそい春かなという気がしますけれども、一気呵成の花がくるのではないかと気持ちがうきうきするような状況でございます。

私の商売はおもに部品を造っておるわけでございますけれども、属に下請という業種に属するわけでございます。親企業があってその親企業からたのまれて部品を造っているという商売をやっておるわけです。

法律の中に支払い遅延防止法という法律がございます。おそらく皆さんはおわかりにならないと思うのですが、わかりやすく言いますと下請を苛

めてはだめだという法律があります。ですから親企業は下請に対して、工賃を安く強要したり、手形を長く払ってだめだという法律でございまして、公正取引委員会が所轄しているわけでございます。

私くしも20年位前に立入りを受けまして大変ひどいめに合った企業の1人ですが、私も親企業から仕事をいただいている関係でその法律に基づいて親企業のいろんなわがままをみておるわけでございますけれども、同時に多くの方に仕事を出しておるものですから、怒ったり、怒られたりの立場におるわけです。

新潟県に下請取引改善委員会というのがありませんけれども、その代表になっております。実はこの三月の時に関東ブロックの委員会がございまして出席して来ました。ちょっと変わったなあと思った事がございましたのでお話をしてみたいと思います。

だいたい委員になる方は各県の中小企業振興公社というのが財団法人にあるわけで、この方が必ず1人委員になっております。県の商工労働部が一人委員になっておまして計2名、それに新潟とか東京とかというように下請の多いところからは、特別委員というのがでておまして、その中に私があてはまっておるわけです。そのブロックの中で出た話の中で、振興公社の話でございますが、受発注の斡旋事業をやっておるわけでございます、仕事の無い人には中央とかそういう所から仕事をだしたりという人を探して来て紹介してやるという部所があるわけでございます。その報告によりますと、昨年になって急激に増えたことは仕事を出したいという企業が仕事をほしいという企業の5倍くらいになっているという話を聞きました。これは、千葉、山梨、長野、埼玉の各振興公社の方がそんな報告をしておられました。

考えてみましたら、下請法にふれるわけでございますけれども、1つの理由に今まで百円で発注して物をいろんな厳しい締めつけによってどうしても2割を値切りたいといった時、現在取引している企業から値切りますと、下請法にふれてしまうために新たな企業を探しまして交渉します商取引となりますので、法律にふれませぬ。これは昨年の日産のウォンさんの合理化の話でないけれども、関東地区におきましても大変な変革が起きているのではないかと思います。

2つ目の理由としては、いま世の中のコストダウンとかたちに対していまのかたちのおりに、いままではどちらかという船団方式で日産の下請とか、ホンダの下請とか、系列がはっきりしておりまして、どちらかという親企業が下請

を守ろうという政策もあったわけですが、今はそんな事をやっていると共倒れになってしまうということで、なりふりかまわずその系列をはずしてという考えです。

もう1つは水面下ではリストラというのでしょうか、中小の零細企業は廃業しています。そのため仕事をやってもらいたいと思っても、やってもらえないという事ができております。いずれにいたしましても、この大きな変革という事がもっと起きてくるのではないかと思います。新潟地域、特に三条地域におりますと、まだまだそんなに厳しきということを感じてこないのですが、このままの状況が進んでいきますとこのような事がこの地区に進んで来るのではないかと、そんな事で早くこのような状況に対処できるように対策をたてないと大変なことがくるのではないかなという気がしています。もうすでに皆さんは製造の世界においては大変厳しいということを知っていると思いますが、この県央地域にもまもなくそんな事がくるのではないかと、この関東ブロックの委員会に出席してつくづく感じてきたわけです。

## 幹事報告

### 丸山行彦幹事

◎三条ローターアクトクラブより

活動説明会ご協力のお願いがとどいております。

とき 4月14日(土) PM6:00~

ところ 三条総合体育文化センター3F

## ニコニコBOX



齋藤弘文さん

昨夜大湯温泉に泊まり今朝帰って参りました。雪をながめての露天風呂に心身共にリフレッシュ出来ました。

鈴木宗資さん

昨日の彼岸の中日に、東京都美術館で鑑録和上展を見て来ました。1200年前の奈良の都を偲んで来ました。

古沢富雄さん

先月、初孫誕生いたしました。ようやく、「ジー」です。

杉山幸英さん

三条別院輪番、富樫様卓話ありがとうございます。

石橋育於さん

御輪番、富樫様をお迎えして。

石塚欣司さん

3月10日に新居に引越しました。ローンは大変ですが、住み心地は良いようです。

平原信行さん

妹夫婦と春浅い陸中海岸を旅して浄土ヶ浜の海岸美をながめ、金華山が一望できるホテルでくじら料理のフルコースを堪能してきました。

齋藤 弘さん

所用により早退させていただきます。

藤田紘一さん

川又委員長、海外出張のためBox委員として本日頑張ります。

3月21日分 ￥10,000

今年度累計 ￥800,600

## 卓話

### これからが これまでを 決める

真宗大谷派三条別院 輪番 富樫珠徳様



ロータリー・クラブの皆様には、常日頃から三条別院にご協力いただいておりますこと、有り難く厚く御礼申し上げます。

難民問題などで広く国際的に活躍しておられる犬養道子さんは、『国際的にどこへ行っても通用する言葉、三つを幼児のときにおのずと身につけてゆくこと。いま国際的といいますが、実は、この三つを知らないとなが家の中でもやっていけない』といわれ、そしてその三つを知っていれば、たとえ辺境の地であっても、最初のドアが開かれる、とおっしゃっています。

その三つの言葉とは「ありがとう」「ごめんなさい」「プリーズ」だと犬養さんは指摘されています。

考えてみますと、実はこの三つの言葉を失っている世界が三悪道(地獄・餓鬼・畜生)の世界なのです。

「ごめんなさい」という言葉がないということは、互いに自己主張・自己固執しかなく、互いに他の存在を無視し、排除しあうことばかりしている世界です。

結局それは弱肉強食という在り方になってしまうのですが、それは、弱者はもちろんのこと、強者もまた最後は孤独に陥るほかない地獄の世界であります。「我今帰するところなく、孤独にして同伴無し」という地獄に墮したものの嘆きは、ほかならぬ「ごめんなさい」という言葉を失って生きてきた者のいきつく世界であったのです。

それに対して、「ありがとう」という言葉がない世界が餓鬼であります。今、現に身にうけている恩徳を知って「ありがとう」といただく心がないうとき、人の心は、ちょうど底のない袋のようなものとなって、どれだけのものをそこに入れても、心満たされることがありません。

物のあるなしにかかわらず、もっと多く、あれもこれもと求めつけ、不満ばかりつらさせていただきます。

物がなければもちろん、あればあるで、いよいよ心貧しくなってゆくのです。

そして第三の言葉「プリーズ」ですが、それは「もしあなたがそれをお望みなら」という意味の言葉です。

まわりの人のことを思いやり、自分にできるかぎりのことをしてあげたいと願う心です。

その「プリーズ」のない世界は、皆がそれぞれ自分のことしか考えない自己中心の世界です。

それは、快楽を追い求め、享楽するばかりで、自分で努力し、問題を担い、責任をもつということのない者たちの世界です。畜生とは傍生という意味の言葉で、他者にもたれかかって要求ばかりしている者のことです。

この三悪道の世界は、結局自分しかいない世界であり、「心塞がり意閉じ」た黒闇の世界です。

ということは、あくまで自分を良しとしていて、自分の三悪道的な在り方など少しも見えていないのです。そのためにいよいよ黒闇を深くしているのです。

その黒闇をひらくとは、自分の三悪道以外の何ものでもないすがたがはじめてはっきり照らし出され、痛まれて、真実の世界を求めずにおれない願生心と呼びさまされてゆくことなのです。

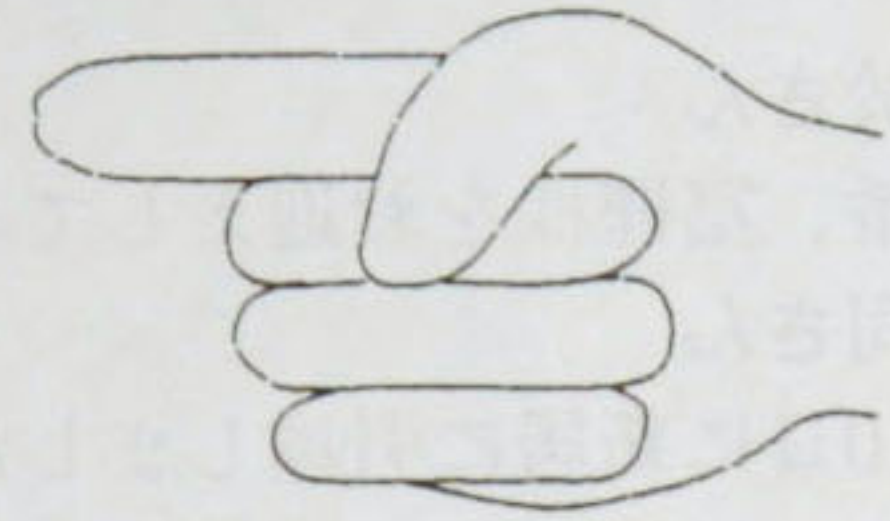
みなさん～ん！楽しんでますか～？

# 三条ローターアクトクラブ 活動説明会

日時

2001年4月14日(土)

18:00START!



場所

三条市体育文化センター：第3会議室  
(三条市総合体育館隣り)

私たちローターアクトクラブは、  
いろいろなイベントを企画・運営したり、  
ボランティア活動をしたりして、  
ワイワイ楽しくやっています！  
気の許せる仲間ばかりです。  
そんな私たちは、今回



## 新しいお仲間を募集します！

18才から30才までならどんな方でもOK!  
どうぞ気軽に遊びに来てください！

★説明会に来れないけど興味あるという方、  
随時受付ますので、遠慮せずご連絡ください！



申し込み・問い合わせ先

木村 美穂

090-8003-8416

e-mail  
s-rac@po.icn.ne.jp

三条ロータークラブ 事務局  
TEL 0256-35-3477  
FAX 0256-32-7095

## 例会案内

三条RC 4月4日例会 卓話 岩井数央会員・野水文治会員  
4月11日例会 親睦例会 会場未定

## メイクアップをどうぞ

三条南RC 4月2日例会 卓話 第4分区アシスタントガバナー 長谷川日吉様  
4月9日例会 会員卓話

三条北RC 4月3日例会 通常例会  
4月10日例会 会員卓話

加茂RC 4月5日例会 会員卓話  
4月12日例会 夜例会

燕RC 4月5日例会 会員卓話  
4月12日例会 通常例会

見附RC 4月5日例会 通常例会  
4月12日例会 通常例会